

令和4年度 第2回 七尾市健康福祉審議会

次 第

日 時 令和5年2月16日（木）
午後3時～

場 所 パトリア3階 会議室3、4

1 開 会

2 副委員長の指名

3 報告事項

(1)令和4年度各分科会の取組について

4 その他

5 閉 会

七尾市健康福祉審議会委員

◎委員長 ○副委員長

No.	氏 名	所 属 団 体	分科会
1	いいだ しんいち 飯田 伸一	七尾市地区社会福祉協議会等連合会	高齢者福祉
2	いその むつみ 磯野 睦美	七尾市健康まちづくり推進連絡会	保健医療
3	えんやま けんいち 円山 賢一	七尾市町会連合会	地域福祉
4	おかだ ふみたか 岡田 文貴	(一社)石川県社会福祉士会	障害者福祉
5	おくい あつし 奥井 敦士	七尾市地域づくり協議会連合会	地域福祉
6	きたむら まさる 北村 勝	(一社)七尾市医師会	保健医療
7	きたやま たつろう 北山 達朗	七尾市総合福祉施設協議会	高齢者福祉
8	こくぶ ゆきこ 国分 由紀子	市民代表	児童福祉
9	こばやし かつよし 小林 勝義	石川県能登中部保健福祉センター	高齢者福祉
10	さくらい さだひろ 櫻井 定宗	七尾市法人立保育連絡協議会	児童福祉
11	たきかわ よしあき 瀧川 嘉明	七尾商工会議所	障害者福祉
12	◎ つだ ひろみ 津田 博美	(福)七尾市社会福祉協議会	地域福祉
13	はるき ひろよし 春木 裕良	石川県歯科医師会七尾歯科医師会	保健医療
14	ほしば かずよ 干場 和代	七尾市立小中学校校長会	児童福祉
15	もり よしこ 守 世志子	七尾市民生委員児童委員協議会	障害者福祉

※七尾市民ふれあい福祉条例第35条により設置（運用は七尾市健康福祉審議会規則による）
 ※任期:令和3年4月1日～令和6年3月31日

2 副委員長の指名

副委員長	
------	--

※七尾市健康福祉審議会規則

第5条 審議会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員長は委員の互選によりこれを選任し、副委員長は委員のうちから委員長が指名する。

1. 第1回分科会 ※書面開催

(1) 説明・報告事項

- ①七尾市健康福祉審議会及び地域福祉分科会の概要について
- ②第3次七尾市地域福祉計画 令和4年度主な取り組みについて

(2) 主な意見等

㊦第3次七尾市地域福祉計画及び七尾市地域福祉活動計画について

地域住民への周知が不十分だと感じる。計画を知らなければ、計画は進まず、地域住民に身近に感じてもらえないと思う。

→ これまでも市や社会福祉協議会では、各種研修会やサポーター養成講座などの場において両計画の全体像や基本理念などについて周知に努めてきた。今後、これまでの研修等に加え、市政を理解していただくための「なるほどなっとく市政講座」、広報誌やホームページ、地域福祉活動計画の概要版を活用した広報、各種団体の会議や地域での小さな集まりなどの機会を活用するなど、様々な機会を捉えながら、より一層の広報や啓発を行っていく。

㊧ファミリーサポートセンター事業について

保育就園時間前後の子どもの預かり場所はどこか。依頼会員の自宅、協力会員の自宅、又は市の施設なのか。依頼会員の自宅の場合、防犯上の問題があるのではないか。協力会員は送迎を行っているが、車両を使用しているのか徒歩なのか。また事故時の責任はどうなるのか。

→ 育児を手助けする場所は、依頼会員の自宅や親子ふれあいランドなどであり、会員の合意により決定している。依頼会員の自宅で協力会員が子どもを預かる場合は、事前に協力会員と事務局で依頼会員の自宅を訪問し、事故防止、防犯対策の確認を行っている。また、依頼会員の自宅での支援は、家庭内での仕事や母親の体調不良など、依頼会員が在宅の上での支援が主となっている。

これまでは徒歩による送迎の依頼実績はなく、協力会員の自家用車を使用した送迎である。ファミリーサポートセンターでは「地域子育て支援補償保険」に加入しており、自動車事故で協力会員や子どもがケガをした場合、本保険による補償の対象となり、ファミリーサポートセンター事務局が誠意を持って対応することとしている。また、車両送迎中の事故において賠償責任が生じる場合は、協力会員が加入する自動車保険による対応となるため、事前に補償の範囲などの契約内容に問題がないか、依頼・協力会員間及び事務局で確認した上で送迎を行っている。

2. 第2回分科会

(1)日時・場所 令和5年2月7日(火) 15:00~16:05
パトリア3階 会議室3、4

(2)出席委員数 出席10名、欠席4名

(3)副会長の指名 (山崎委員を副会長に指名)

(4)説明・報告事項

①令和4年度の主な取組実績について

(5)主な意見等

㊦活動の中心となる人材の育成について

食生活改善推進員は何年も講習がなく人数が減り、退会する人も多く、年齢も高くなった。講習を受けないと推進員になることができないので、来年度は講習を開催してほしい。

→ 講習を検討中であり、3月の役員会で提示したい。

㊧七尾市社会福祉協議会によるよりあいの場立ち上げ助成金の交付について

地区でもう一度よりあいの場を立ち上げたいと思う。立ち上げの相談や申請手続きについて教えてほしい。窓口に行かなければならないのか。

→ 電話で市社協に相談してほしい。担当職員が伺い、一緒に立ち上げに対して何が必要なのかというところからお手伝いする。

㊨シルバーリハビリ体操3級指導士養成講座の実施について

受講を依頼した人から養成講座の日程が集中しており仕事を休みづらいといわれた。分散開催できないか。リハビリ体操指導士はボランティアだが、無報酬のままでもいいのか。

→ 分散開催ができないか委託先の県理学療法士会になげかける。

介護支援ボランティアポイント制度で、通いの場で指導する人もポイント対象になるよう、来年度見直し検討中。

㊩認知症サポーター養成講座の実施について

講習を受けた後、認知症を理解して気持ちが変わった人がどのくらいいるのか書くようなアンケートがあればよい。

→ 先日行われた養成講座のアンケートをみると、理解できた・今後に生かせそうとの意見があるが、それを行動に移せない人もいると感じる。1回ではなく複数回受講する機会を地区で設けてもらうことを呼び掛けていく。

㊪避難行動要支援者避難支援制度の普及促進について

市から町会長に説明したいと依頼があったと聞いた。町会長が交代する時期なので、4月以降の早い時期はどうか。地域の現状も考慮してはどうか。

→ 地域の実情に応じて都合の良い時間・時期で対応したい。

㊫老人クラブ活動支援について

補助金申請書がもう少し簡単にならないか。

→ 3年ほど前に一度見直しをした。国県の補助金が入っており、市も県に対象経費を報告する必要がある。コロナ禍以前は毎年説明会を開催していた。窓口での説明もしている。活動を継続できるように、支えていきたい。

1. 第1回分科会 ※書面開催

(1) 議件

- ①副会長の指名 (石川委員を副会長に指名)

(2) 説明・報告事項

- ①令和3年度 老人福祉計画・介護保険事業計画の事業実績報告
②令和3年度 高齢者虐待防止法に基づく取組実績報告
③令和4年度 高齢者福祉分科会スケジュール

(3) 主な意見等

- ①令和3年度 老人福祉計画・介護保険事業計画の事業実績報告

㊦在宅医療・介護に関する相談窓口の周知について

相談件数が増加している。内容の分析はしているか。

→ 令和3年度は月3～4件の相談があり、全34件のうち新規が22件である。内訳は、末期がん患者の退院後の自宅療養での医療や介護サービス調整、看取り支援が4割を占める。その他には、ごみ屋敷の整頓調整、虐待ケースの機関連携、医療拒否者への対応等、相談内容は多岐に渡る。

㊧地域包括支援センターの出張相談の件数とその内容について

→ 「高齢者の身近な何でも相談窓口」として、地域包括支援センター、在宅介護支援センター及び七尾市社会福祉協議会が連携し、地域のコミュニティセンターや集会所など身近な場所で実施している。令和3年度は72回実施し、相談件数は47件であった。内訳は、介護に関すること、生活に関すること（生活困窮、未払いなど）、家族に関すること、認知症、病気、物忘れについてなどである。

- ②令和3年度 高齢者虐待防止法に基づく取組実績報告

㊦相談・通報者について、警察が最多7件である。誰が警察に通報したのか、また、その前に知る手立ては無かったのか。

→ 警察に通報したのは、高齢者本人4件、同居の家族3件である。夫婦や家族内での喧嘩が発展し、警察介入に至っている。暴力や暴言が起こる原因の一つに認知症や精神疾患、アルコール依存症があると考えられる。地域包括支援センター（在宅介護支援センター、出張相談も含む。）などの相談窓口の周知や、地域福祉ネットワーク等による見守りの体制づくりを推進していくことで警察通報の前に知る手立てになると思われる。

2. 第2回分科会

(1) 日時・場所 令和5年2月2日(木) 14:00～15:15

パトリア3階 会議室3、4

(2) 出席委員数 出席13名、欠席2名

(3) 説明・報告事項

①令和4年度 老人福祉計画・介護保険事業計画の事業実績報告（12月末現在）

②七尾市あったかプラン策定にかかる取組み状況について

(4) 主な意見等

①令和4年度 老人福祉計画・介護保険事業計画の事業実績報告

⑦避難行動要支援者名簿を活用した見守り及び地区避難訓練等での活用について

→ 昨年12月の民生委員・児童委員の改選に伴い、各地区の民生委員児童委員協議会に対して高齢者世帯台帳と合わせて説明を行った。また、2月に入ってから、地区の町会連合会の方にも説明を行うことになっている。避難行動要支援者名簿の登録者は低い状況であるが、地区の防災訓練や避難訓練の際には、活用してほしい旨を説明している。

⑧在宅医療・介護に関する普及啓発「まいのひと」について

一人暮らしや、高齢者のみ世帯の方が救急搬送されたときなど、どのように活用するのか聞きたい。

→ 「まいのひと」は、昨年度に在宅医療・介護連携推進協議会の協力を得て作成した。現在は地域の出前講座に持参し、主に普及啓発に活用している。

実際の活用事例については、現在のところ把握していない。

⑨ほっとけんステーションの設置と周知について

昨年度から見て設置数が減っているのはなぜか。おそらく閉鎖した医療機関や薬局があったと推測するが、一方で新しい薬局が増えているので、呼びかけて登録を促せばどうか。令和3年度38か所⇒令和4年度35か所（12月末）

→ 減少理由は、医療機関と薬局の閉鎖によるものである。

今後は新規に開店した薬局等に働きかけて、設置を推進したい。

②七尾市あったかプラン策定にかかる取組み状況について

⑦各調査の実施期間はいつか。

→ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 1月下旬～2月下旬

在宅介護実態調査 1月中旬～4月末

介護サービス事業所アンケート 1月13日～2月10日

障害者福祉分科会報告

1. 第1回分科会 ※書面開催

(1) 報告事項

- ①第5次七尾市障害者計画の取り組み状況について
- ②第6期七尾市障害福祉計画の取り組み状況について
 - ・障害福祉サービスの利用状況
 - ・第6期七尾市障害福祉計画における目標値の進捗状況
- ③令和4年度の取り組みについて

(2) 主な意見等

なし

2. 第2回分科会

(1) 日時・場所 令和5年2月2日(木) 14:00～15:30

フォーラム七尾 多目的ホール

(2) 出席委員数 出席12名、欠席3名

(3) 報告事項

①第5次七尾市障害者計画の取り組み状況について

②第6期七尾市障害福祉計画の取り組み状況について

・ 障害福祉サービスの利用状況

・ 第6期七尾市障害福祉計画における目標値の進捗状況

③福祉に関するアンケート調査について

(4) 主な意見等

㉞障害者虐待は具体的にどのような事例か。

→ 利用先事業所の支援員の対応に関するもの、夫婦や家族間の喧嘩から発展し、警察が介入した事例等。

㉟施設入所者の地域生活への移行について。令和4年度実績で施設入所者数が令和元年度末から7名減ということは、施設から地域生活へ移行した人が7名で合致するのではないか。

→ 施設入所者の高齢化等により入所者減の理由はいろいろあり、すべてが地域へ移行したわけではない。

㊱近年、発達障害と診断される人が大変増えており、学校卒業後の就労状況を考えた時に、就労支援事業へつながっている人数がもっと増えているのではないかと推測する。

→ 特別支援学校や相談支援事業所、就労系サービス事業所、行政等も含めて、卒業後の就労に関する相談は増えている。発達障害や学校へ行けていない児童生徒についての相談や介入も増えており、相談支援事業所へ繋がるケースがある。また、自立支援協議会内のしごとの部会でも協議している。

㊲自立支援協議会の専門部会で、何を課題にしていくか話し合う際に「ニーズ把握をするためにアンケートを実施しよう」との意見がしばしば出される。せっかく計画策定に向けたアンケートを実施するのだから、その結果を他の場において活用できればなおよい。

→ アンケート調査結果を分析しつつ、各部会へもフィードバックしていきたい。

㊳ひきこもりや不登校の問題について、市としてどのように取り組んでいるか。支援体制づくりを今後の計画に載せることが必要。

→ 小・中学校児童は市教育委員会、それ以外は福祉課生活援護グループが関係機関と協力して対応する事となっている。国からセンターづくりを進めるよう指針も出されているが、具体的にはまだ示されていない。障害に限らず様々な原因があると思うので、どうやって掘り起こすのか等、関係機関から意見を聞きながら今後取り組んでいくこととしている。

㊴地域で見守る時に、個人情報保護を理由に学校から情報が出してもらえず、介入したくてもできない現状がある。義務を守りながら情報を共有し、地域の子供達や保護者へ見守りのため足を運んでいる。

児童福祉分科会報告

1. 第1回分科会

(1) 日時・場所 令和4年7月21日(木) 14:00～14:45

パトリア3階 会議室3、4

(2) 出席委員数 出席10名、欠席4名

(3) 報告事項

①第2期七尾市子ども・子育て支援事業計画の実績

②七尾市公立保育園民営化の進捗状況

(4) 主な意見等

㊦病児保育事業の病児対応型の「あんず」について、利用者が多く利用できなかったと聞いたが、利用できなかった方はどれくらいいたのか。

→ 市で利用を断った人数は把握していない。今後はその点を含めて利用状況把握に努めていく。

2. 第2回分科会

(1) 日時・場所 令和5年2月9日(木) 14:00～14:30

パトリア3階 会議室3、4

(2) 出席委員数 出席13名、欠席1名

(3) 報告事項

①令和4年度第2期七尾市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について

②その他

・子どもの居場所づくりについて

(4) 主な意見等

㊦乳児家庭全戸訪問について、実績見込みが171人とあるが、この年齢の子どもの実数か、見込み数か。また、積み残しはないか。

→ 12月時点で125人訪問している。171人は実績見込み数である。

なお、2か月時に必ず訪問しており、積み残しはない。

1. 第1回分科会

(1) 日時・場所 令和4年7月14日(木) 14:00~15:20

パトリア3階 会議室3、4

(2) 出席委員数 出席10名、欠席4名

(3) 議件

①会長の選任 (北村委員を会長に選任)

②副会長の指名 (春木委員を副会長に指名)

(4) 説明・報告事項

①七尾市健康福祉審議会保健医療分科会について

②七尾市健康増進計画(第2次)改定版の概要について

③令和4年度の主な取り組みについて

④七尾市健康増進計画(第2次)改定版の目標値と実績値について

(5) 主な意見等

㉞肥満傾向の児童が増加し、全世代の生活習慣病予防の健康づくりの観点から人的な活動支援の他に、物的な環境整備について、課題や連携、計画推進の考えはどうか。

→ 本人や家族が健康づくりに関心を持ち、地域を含め健康づくりを実践することが重要と考える。

㉟すくすく相談の実人数が減っているが、実施場所と回数を教えてほしい。

→ 子育て支援センターと調整を行い、令和元年度は子育て支援センターを含む4か所、令和2年度からは健康推進課の1か所で月1回の開催である。

㊱子どもの肥満の増加も含めて、遊びの中で怪我が増えていることが気になっている。また、肥満と同時に視力低下が進んでいる。保護者含めたどのようにアプローチすればよいかは課題である。

→ 乳幼児期から肥満傾向が継続しており、ライフステージを通じて相談、健診、教育を重点的に実施し、成長発達の支援を継続していく。

㊲がん検診を受診できない人の現状や理由は把握しているのか。

→ 受診できない人の理由に、身近な地区に健診を実施していないので受診できないことを聞いている。初めて健診を受診する場合は申込が難しい方もいると思われ、コロナ禍でどのように体制を継続していくかが課題の一つである。

㊳子どものこころの部分で、新型コロナウイルス感染症等で、うつ傾向になってないか心配である。地域と連携したメンタルヘルスの取り組みやヤングケアラーのことも含めて取り組みを検討してほしい。

→ こころの事業として小中学校に精神科医や心理士が出向き、話の中に盛り込むことは可能であり、講師と内容を調整していく。

2. 第2回分科会

(1) 日時・場所 令和5年1月31日(火) 14:00~15:20

本庁 2階 201会議室

(2) 出席委員数 出席8名、欠席6名

(3) 報告事項

①今年度の主な取り組みについて

②七尾市健康増進計画(第2次)改定版の進捗状況について

(4) 主な意見等

㊦肥満の目標値は減少傾向とあるが、実情は増えており、小学校の子ども肥満も増えている。コロナの影響もあるのだろうか。

→ 学校現場では、全国的にも県内でも肥満が増えており、コロナ禍で家にこもることが多くなり、ゲーム、YouTube等に熱中し、活動量が減ることで肥満傾向が強まっている。(学校関係委員から)

㊧特定健診の受診率が低い原因として、七尾市は一部自己負担がある。自己負担の軽減はできないのか。もう少し受診率を上げるにはどうしたらいいのか。

→ 特定健診は前年度受診されている方は、特定健診自己負担金が無料になっている。県がとりまとめている各市町の受診勧奨方法をみるとダイレクトメール、電話勧奨、推進員による口コミ等、七尾市と大きな差はない。

㊨特定健診は、かかりつけ医からも積極的に健診を勧めることは必要だが、受けない理由がわかっているならば教えてほしい。

→ 受診しないという人のほとんどが、受けたくないというより、「治療をしており、健診が必要かどうかわからないので、主治医に相談する」というもの。

㊩健診結果で糖尿病疑いのある値の方については、病院受診を勧めているのか。

→ 病院受診の勧めと併せて、食生活等の支援をしている。

㊪ゲートキーパーというのは、どういった活動をしているのか。

→ 受講者が集まって活動することはないが、受講して、自分が心の相談を受けた時にゲートキーパーの役割をしてもらうという活動である。

■ 令和4年度 七尾市健康福祉審議会・各分科会 スケジュール

年月	健康福祉審議会		地域福祉分科会		高齢者福祉分科会		障害者福祉分科会		児童福祉分科会		保健医療分科会	
	開催日	内 容	開催日	内 容	開催日	内 容	開催日	内 容	開催日	内 容	開催日	内 容
4月												
5月												
6月												
7月	第1回健康福祉審議会 7月7日(木)15:00～	計画進捗状況 今後の取組、スケ ジュール	第1回 (書面開催)	計画進捗状況 今後の取組、スケ ジュール	第1回 (書面開催)	計画進捗状況 今後の取組、スケ ジュール	第1回 (書面開催)	計画進捗状況 今後の取組、スケ ジュール	第1回 7月21日(木) 14:00～	計画進捗状況 今後の取組、スケ ジュール	第1回 7月14日(木) 14:00～	計画進捗状況 今後の取組、スケ ジュール
8月												
9月												
10月												
11月												
12月												
1月											第2回 1月31日(火) 14:00～	令和4年度取組報告
2月	第2回健康福祉審議会 2月16日(木)15:00～	令和4年度取組報告	第2回 2月7日(火) 15:00～	令和4年度取組報告	第2回 2月2日(木) 14:00～	令和4年度取組報告	第2回 2月2日(木) 14:00～	令和4年度取組報告	第2回 2月9日(木) 14:00～	令和4年度取組報告		
3月												

七尾市健康福祉審議会事務局職員名簿

所 属	職 名	氏 名
健康福祉部福祉課 健康福祉政策室	課 長 室 長	谷 一 勝 信
健康福祉部子育て支援課	課 長	関 森 香 住
健康福祉部高齢者支援課	課 長	裕 久 子
健康福祉部保険課	課 長	高 瀬 義 人
健康福祉部健康推進課	課 長	高 瀬 裕 美
健康福祉部福祉課 健康福祉政策室	参 事 室 次 長	原 田 樹
健康福祉部福祉課 障害者福祉グループ (健康福祉政策室員兼務)	課長補佐	久 水 啓 介
健康福祉部福祉課 生活援護グループ (健康福祉政策室員兼務)	課長補佐	小 川 洋 一
健康福祉部子育て支援課 家庭支援グループ (健康福祉政策室員兼務)	課長補佐	城 石 真
健康福祉部高齢者支援課 地域包括グループ (健康福祉政策室員兼務)	課長補佐	春 木 千 恵 美
健康福祉部保険課 (健康福祉政策室員兼務)	課長補佐	瀧 本 誓 男
健康福祉部健康推進課 健康推進グループ (健康福祉政策室員兼務)	主 幹	山 崎 まり子
健康福祉部福祉課 健康福祉政策室	専 門 員	福 島 真 美
健康福祉部福祉課 健康福祉政策室	専 門 員	水 谷 尚 由
健康福祉部福祉課 健康福祉政策室	主 事	樋 爪 絢 子

(事務局)

健康福祉部福祉課 健康福祉政策室

TEL 53-3625

FAX 53-5990